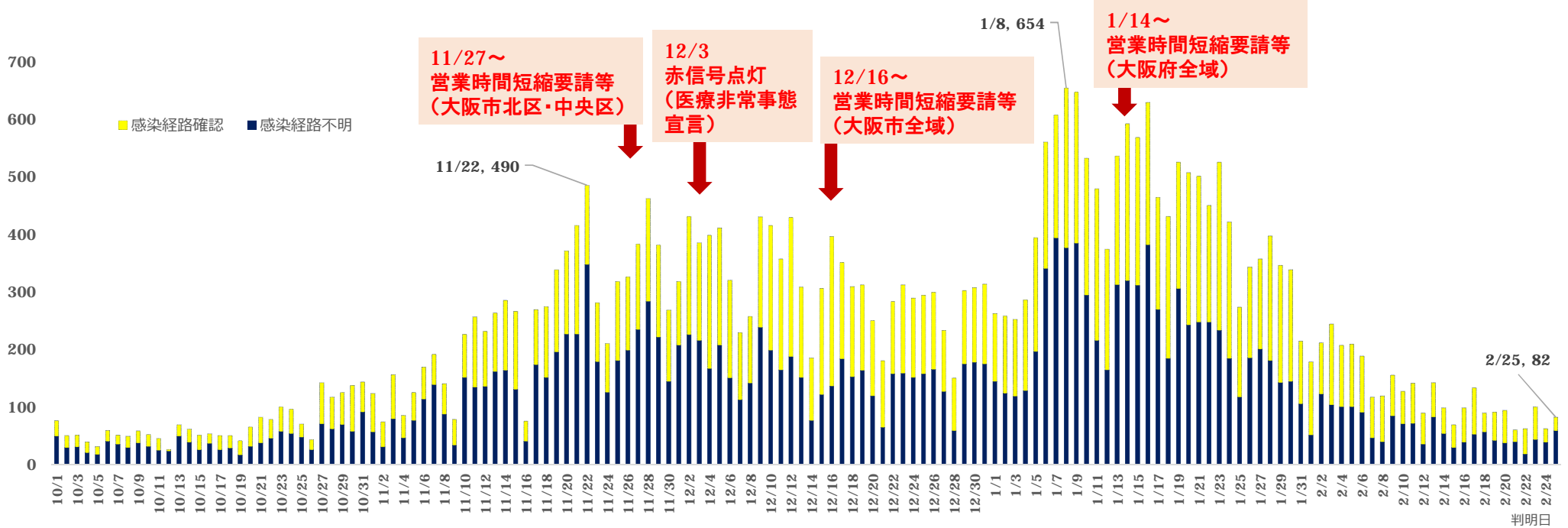


陽性者数の推移

資料 1 - 1



10月10日
3密で唾液が飛び交う環境自粛要請など

10月14日
Go To Eat Osaka 食事券引換開始

11月1日
入国制限緩和

11月12日~11月28日
「静かに飲食」「マスクの徹底」の要請等

11月21日~
5人以上、2時間以上の宴会・飲み会自粛
高齢者・基礎疾患のある方等の不要不急の
外出自粛要請等(12月5日)

11月24日~
大阪市を目的地とする旅行のGoToトラールの
適用一時停止

11月27日~12月15日
大阪市北区・中央区への施設休業等の要請

11月27日~
大阪市に居住する方GoToトラールの利用
自粛要請

12月3日
赤信号点灯(医療非常事態宣言)

12月4日
府民への不要不急の外出自粛要請

12月4日
大阪府全域への施設休業等の要請

12月4日
府民への不要不急の外出自粛要請

12月16日
府民への不要不急の外出自粛要請

12月16日
大阪府全域への施設休業等の要請

12月26日
全ての国・地域からの外国人入国拒否

1月9日
緊急事態宣言発出要請

1月14日
緊急事態措置実施期間(3月7日)

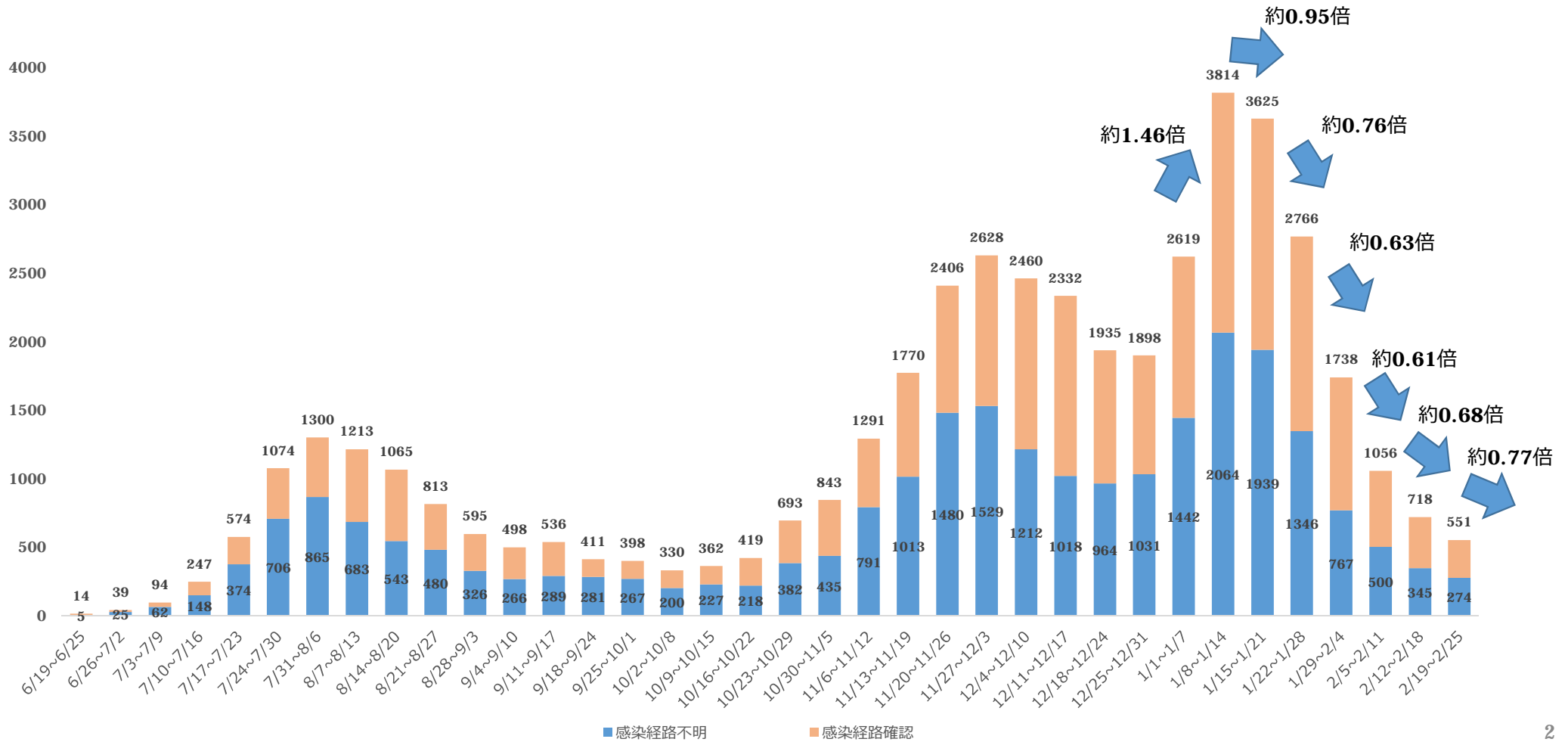
1月14日
府民への不要不急の外出自粛要請

1月14日
大阪府全域の飲食店及び遊興施設の時短要請

2月23日
緊急事態宣言解除要請

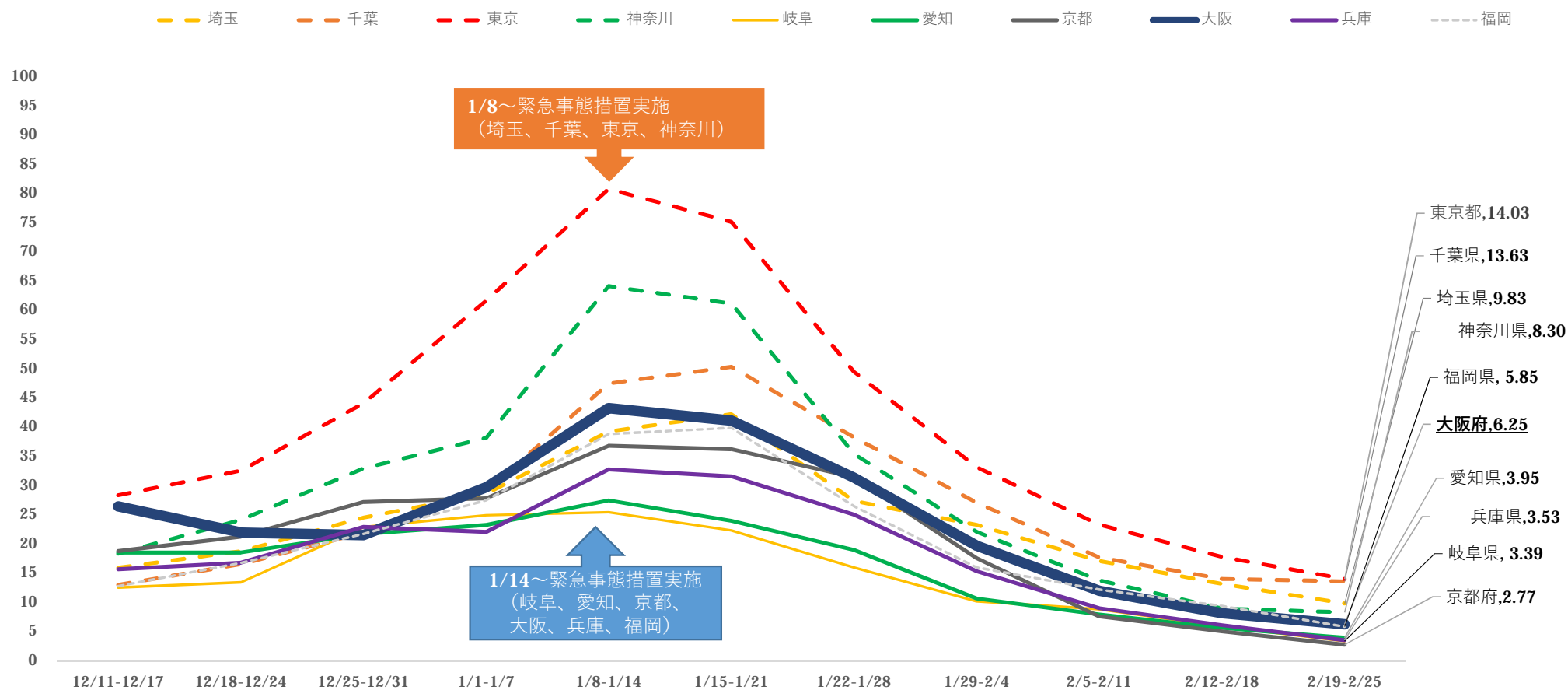
7日間毎の新規陽性者数

1月14日以降の緊急事態措置実施により、新規陽性者数は大きく減少。(直近1週間の一日平均約80名)



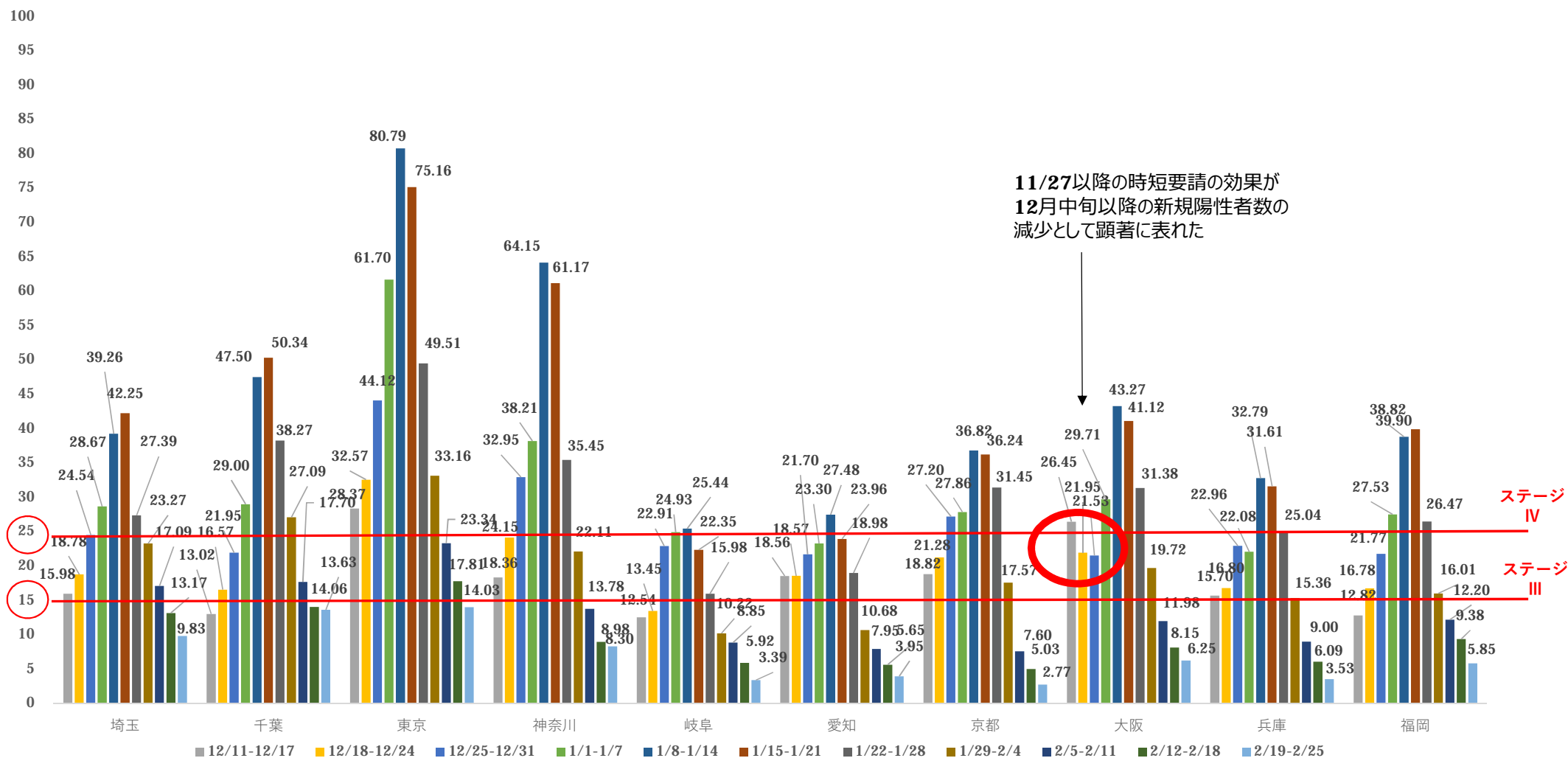
週・人口10万人あたり新規陽性者数

緊急事態措置実施後、各都道府県で新規陽性者数が大きく減少。大阪府も他都道府県と同様に大きく減少し、兵庫県や京都府と同様、国分科会指標ステージⅢの基準(15人)を大きく下回っている。



※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による 3

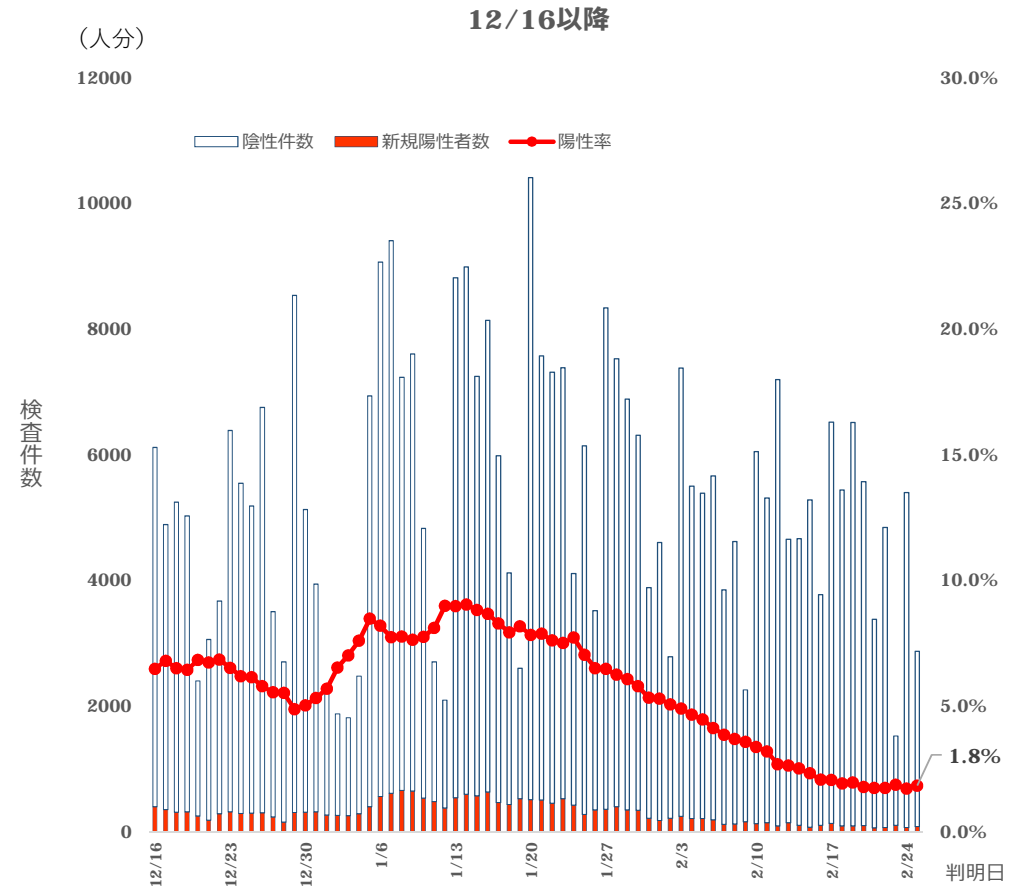
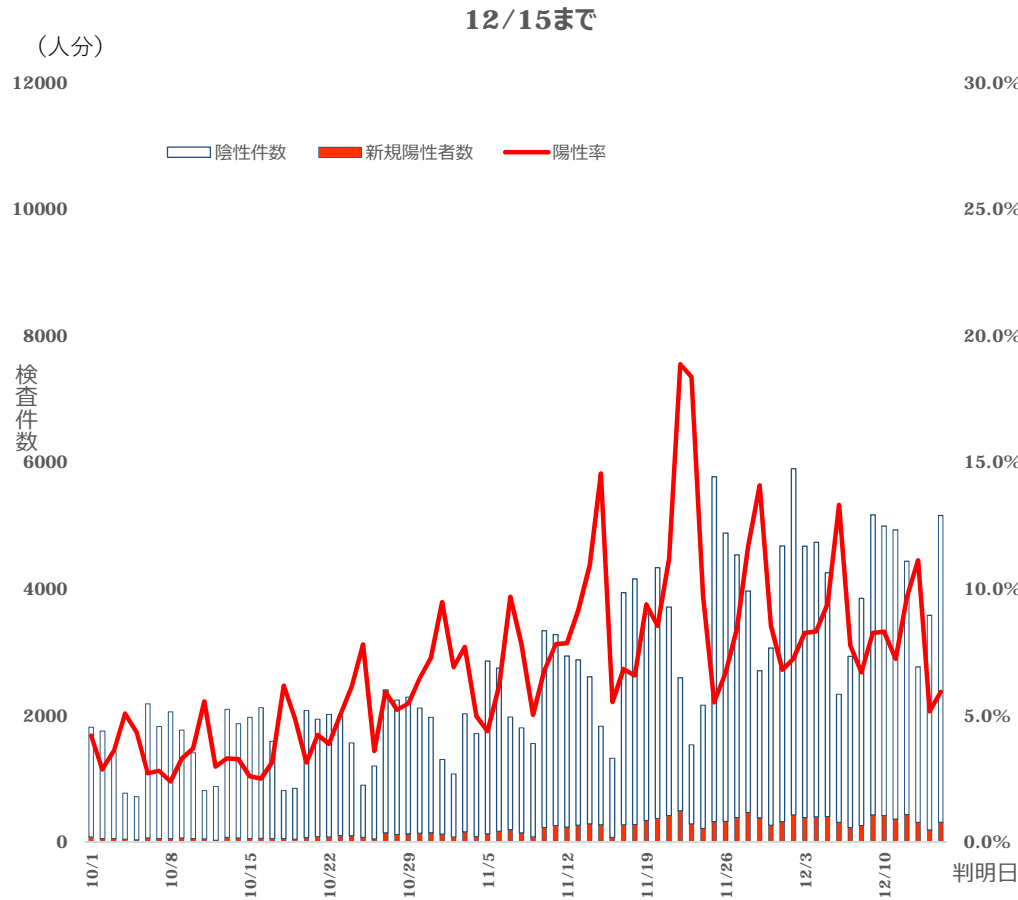
週・人口10万人あたり新規陽性者数（都道府県別）



※各都道府県ホームページ公表数値を基に、大阪府の分析による

検査件数と陽性率

陽性率は、1月15日以降低下し、2月25日時点で1.8%。



※12月15日より国システム（G-MIS）を使用し、算出方法を「1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数」に変更

「大阪モデル」モニタリング指標の状況

重症病床使用率（非常事態（赤色）解除の指標）は、2月17日以降、9日連続で6割を下回っている。

分析事項	モニタリング指標	府民に対する警戒の基準	府民に対する非常事態の基準	府民に対する非常事態解除の基準	府民に対する警戒解除の基準	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	現在の状況
(1) 市中での感染拡大状況	①新規陽性者における感染経路不明者7日間移動平均前週増加比	①2以上かつ ②10人以上	—	—	—	0.68	0.69	0.81	0.72	0.67	0.66	0.76	0.76	0.79	1/17以降、1未滿
	②新規陽性者における感染経路不明者数7日間移動平均		—	—	10人未滿	51.43	49.29	50.14	43.71	41.71	40.14	40.86	38.86	39.14	1/11をピークに減少
	【参考①】新規陽性者における感染経路不明者の割合	—	—	—	—	39.1%	62.9%	45.1%	39.4%	65.0%	29.0%	43.0%	61.3%	70.7%	概ね40～60%台で推移
(2) 新規陽性患者の拡大状況	③7日間合計新規陽性者数	120人以上かつ 後半3日間で半数以上	—	—	—	770	718	720	672	634	627	629	558	551	1/12以降、減少
	うち後半3日間		300	320	313	274	245	216	222	224	244				
	④直近1週間の人口10万人あたり新規陽性者数	—	—	—	0.5人未滿	8.74	8.15	8.17	7.62	7.19	7.11	7.14	6.33	6.25	1/12以降、減少
	【参考②】陽性率（7日間）	—	—	—	—	2.1%	1.9%	2.0%	1.8%	1.7%	1.7%	1.9%	1.7%	1.8%	2/20以降、1%台
(3) 病床等のひっ迫状況	⑤患者受入重症病床使用率（※）		70%以上 （「警戒（黄色）」信号が点灯した日から起算して25日以内）	7日間連続60%未滿	60%未滿	52.5%	49.8%	48.4%	47.5%	48.4%	46.2%	45.2%	44.3%	43.0%	2/17以降、60%未滿
	【参考③】患者受入軽症中等症病床使用率	—	—	—	—	38.6%	36.6%	35.6%	35.0%	35.8%	37.0%	33.4%	34.5%	29.3%	2/16以降、40%未滿
	【参考④】患者受入宿泊療養施設部屋数使用率	—	—	—	—	10.6%	10.7%	9.9%	9.9%	9.1%	8.2%	7.4%	6.8%	6.7%	2/19以降、10%未滿

※緊急事態宣言が発令されている間は、大阪モデルの非常事態（赤色）解除基準を満たした場合でも、暫定的に赤色信号を点灯させたままとし、緊急事態宣言解除と同日に赤色信号を消灯（黄色信号に移行）する（2月19日第38回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議にて決定）。

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策分科会におけるモニタリング指標の状況

2月17日以降、いずれの指標もステージⅣの基準を下回っている。
また、病床の占有率の指標以外は、ステージⅢの基準も下回っている。

指標		目安	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/25時点の 目安に対する状況	(参考) ステージⅢ 目安	2/25時点の 目安に対する状況	
ステージⅣ	医療提供体制等の負荷	最大確保病床の占有率	50%以上	40.2% (783/1,949)	38.1% (747/1,962)	37.0% (726/1,962)	36.4% (715/1,962)	37.3% (731/1,962)	38.0% (750/1,972)	34.7% (685/1,972)	35.6% (702/1,972)	30.9% (610/1,976)	○	20%以上	●
		現時点の確保病床数の占有率	—	40.2% (783/1,949)	38.1% (747/1,962)	37.0% (726/1,962)	36.4% (715/1,962)	37.3% (731/1,962)	38.0% (750/1,972)	34.7% (685/1,972)	35.6% (702/1,972)	30.9% (610/1,976)	—	25%以上	●
		重症病床 最大確保病床の占有率	50%以上	45.8% (186/406)	44.3% (180/406)	43.6% (177/406)	39.7% (162/408)	40.2% (164/408)	39.0% (159/408)	38.5% (157/408)	38.0% (155/408)	37.3% (152/408)	○	20%以上	●
		重症病床 現時点の確保病床数の占有率	—	45.8% (186/406)	44.3% (180/406)	43.6% (177/406)	39.7% (162/408)	40.2% (164/408)	39.0% (159/408)	38.5% (157/408)	38.0% (155/408)	37.3% (152/408)	—	25%以上	●
		人口10万人あたり療養者数	25人以上	18.25	16.73	16.76	15.89	15.50	15.41	13.81	13.62	13.13	○	15人以上	○
	監視体制	陽性率 1週間平均	10%以上	2.1%	1.9%	2.0%	1.8%	1.7%	1.7%	1.9%	1.7%	1.8%	○	ステージⅣ と同基準	○
		週・人口10万人あたり新規報告数	25人以上	8.74	8.15	8.17	7.62	7.19	7.11	7.14	6.33	6.25	○	15人以上	○
	感染の状況	直近一週間と先週一週間の比較	1より大きい	0.69 (770/1,122)	0.68 (718/1,056)	0.77 (720/936)	0.76 (672/890)	0.73 (634/871)	0.76 (627/821)	0.82 (629/764)	0.72 (558/770)	0.77 (551/718)	○	ステージⅣ と同基準	○
		感染経路不明割合 1週間平均	50%以上	46.8%	48.1%	48.8%	45.5%	46.1%	44.8%	45.5%	48.7%	49.7%	○	ステージⅣ と同基準	○

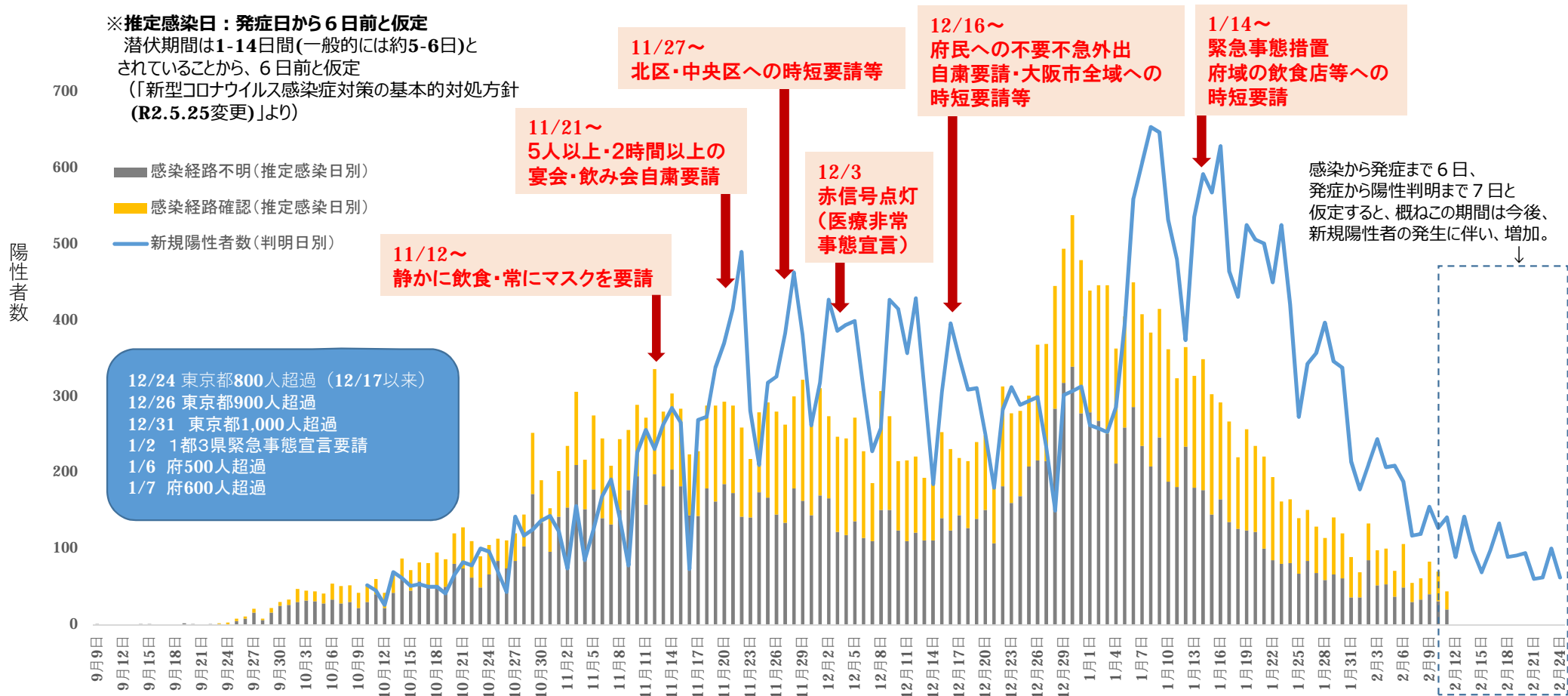
病床確保計画に定める「最大確保病床」を「現時点の確保病床」が上回る場合は、「現時点の確保病床数」に読み替える。

●：基準外 ○：基準内

推定感染日別陽性者数（2月24日時点）

12月30日をピークに減少に転じ、1月14日以降の緊急事態措置により急減。

（10月10日以降2月24日までの判明日分）（N=29,553名（調査中、不明、無症状6,231名を除く））

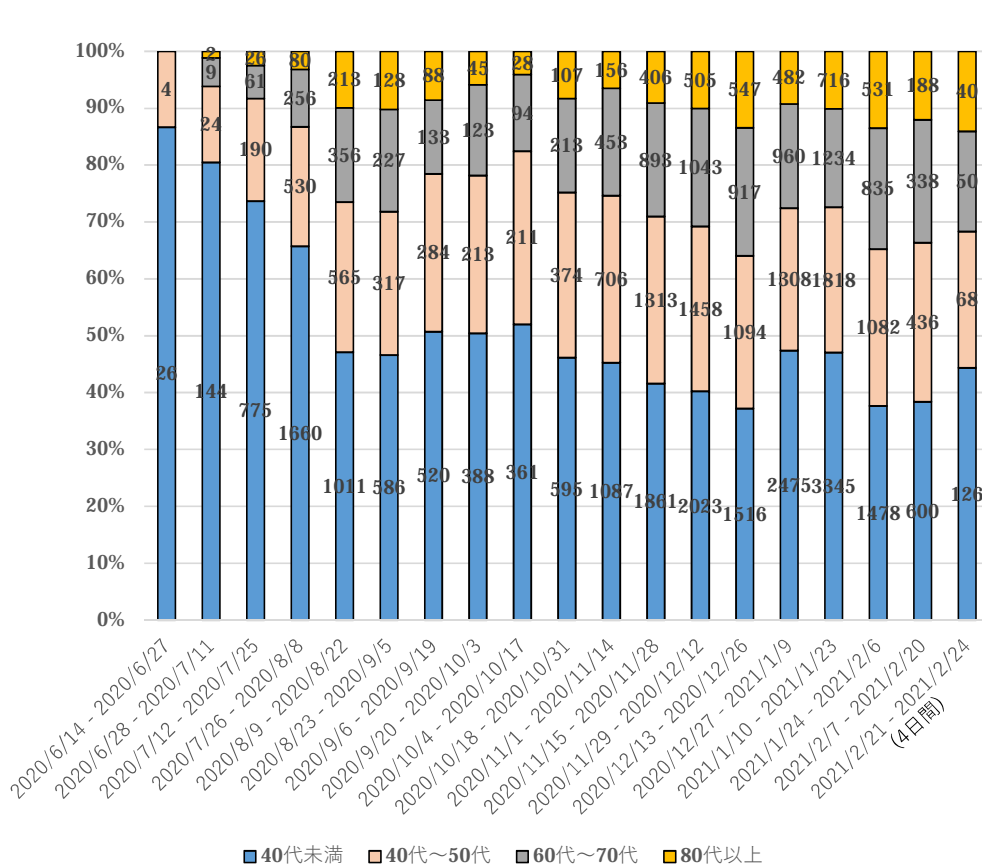


陽性者の年齢区分

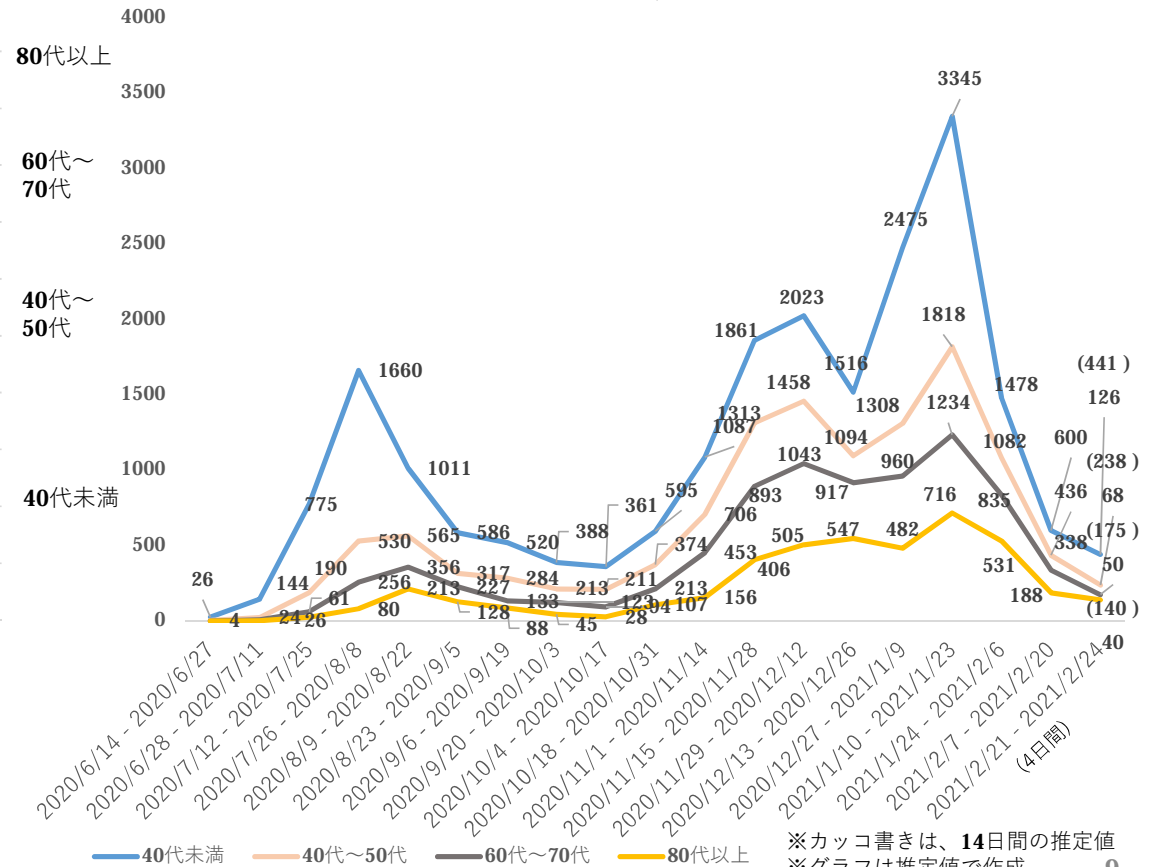
40代未満の割合は、1月下旬以降、4割弱まで減少（直近4日間は4割強）。60代以上は、直近2週間は減少傾向。

（6月14日以降2月24日までに判明した45,055事例の状況）

陽性者の年齢区分（割合、2週間単位）



陽性者の年齢区分（実数、2週間単位）



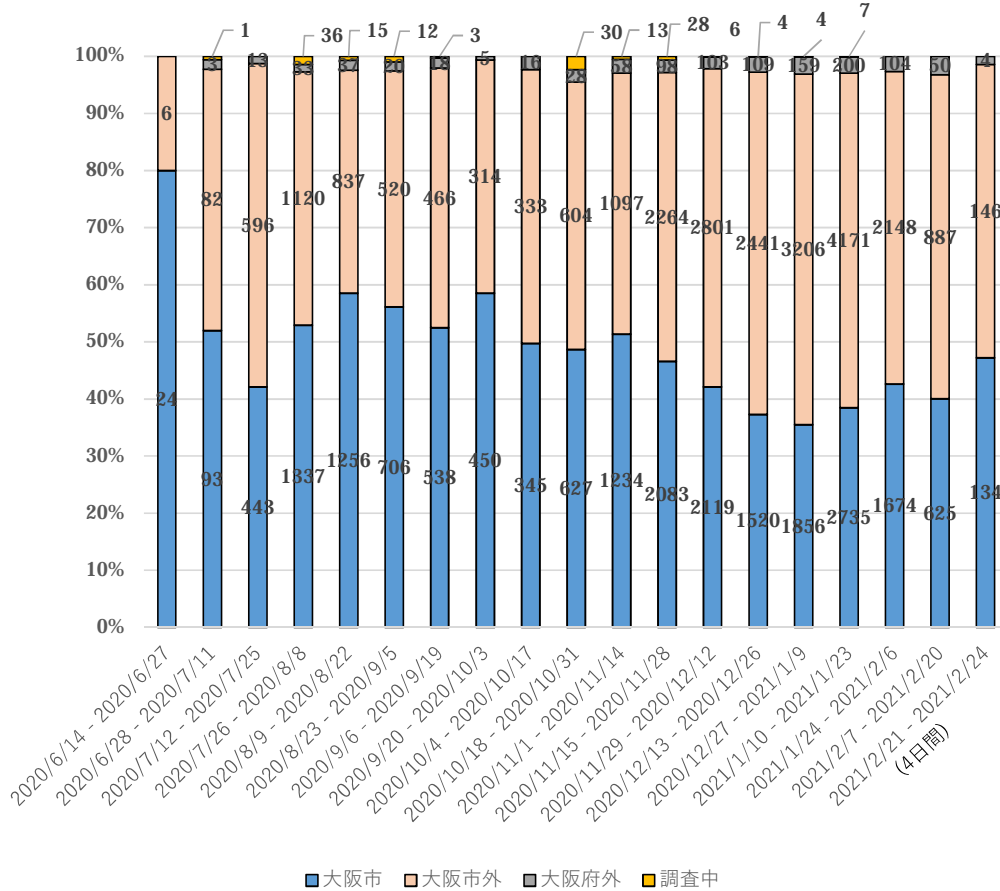
※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

陽性者の居住地

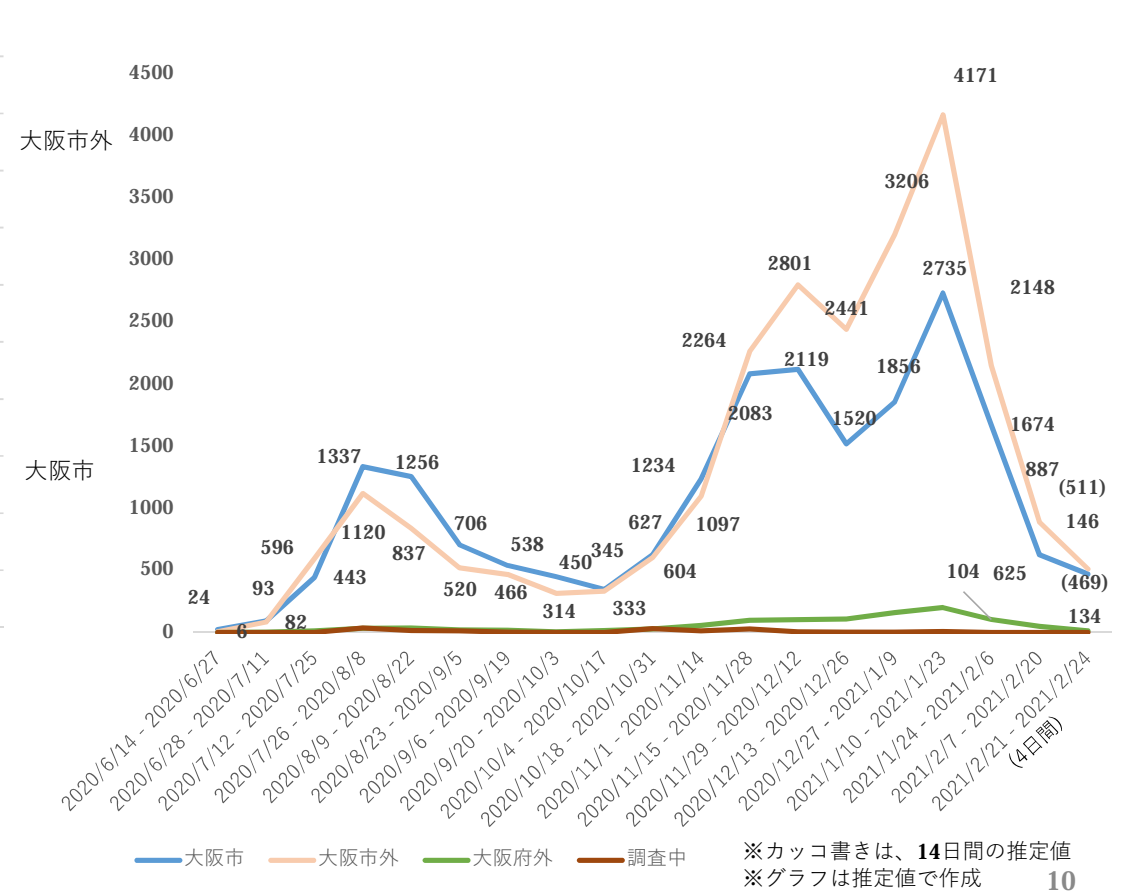
大阪市内居住者の割合は、2月7日からの2週間は約4割。(直近4日間は5割弱)

(6月14日以降2月24日までに判明した45,055事例の状況)

陽性者の居住地区分 (割合, 2週間単位)



陽性者の居住地区分 (実数, 2週間単位)

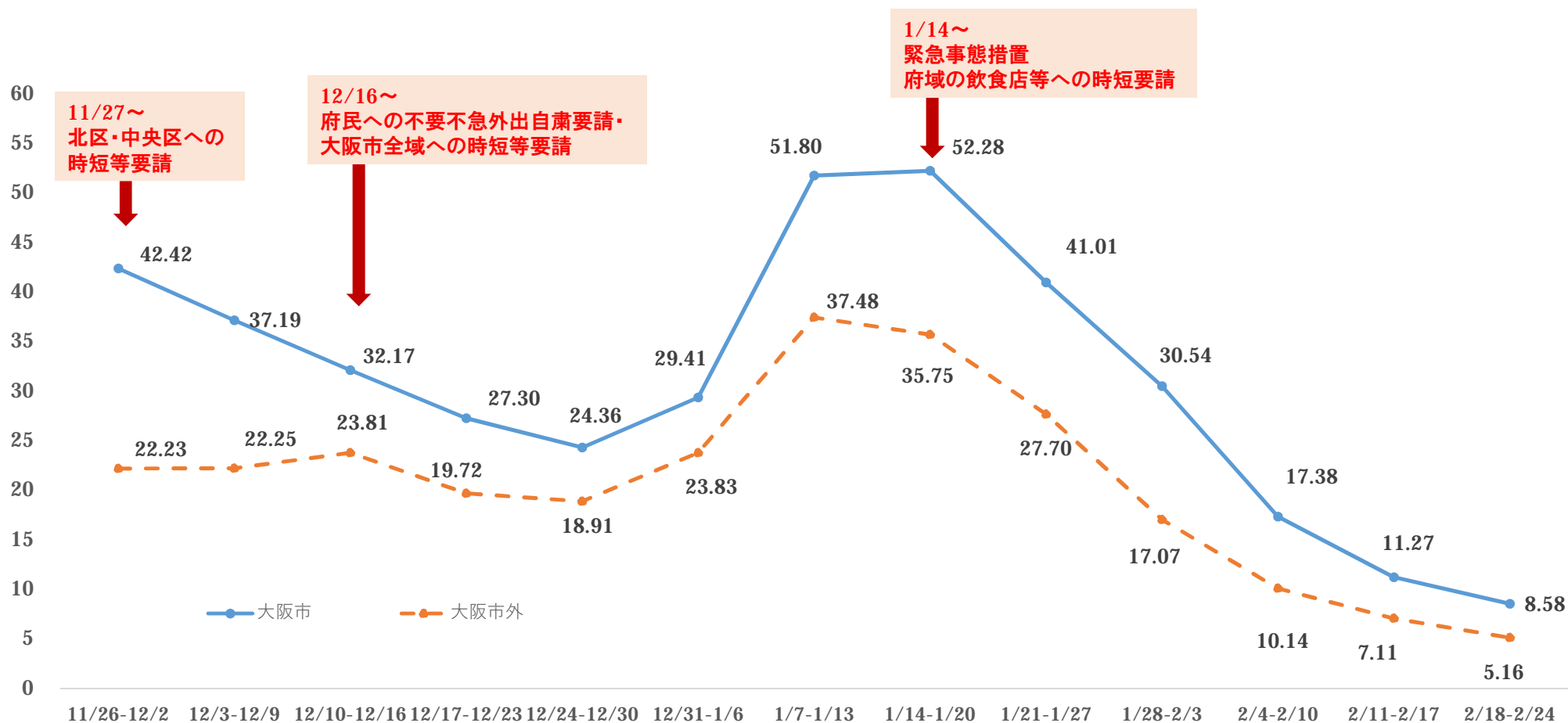


※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

大阪市・市外の陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

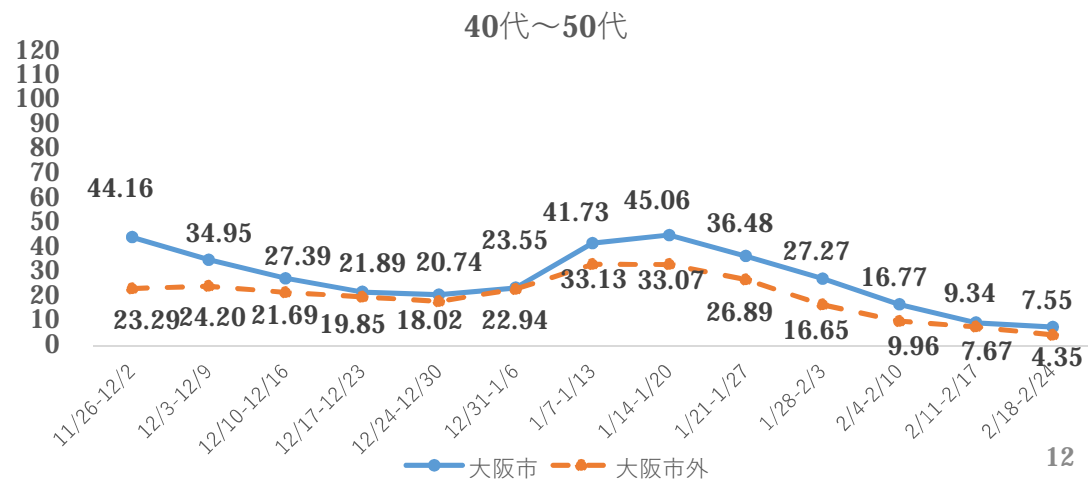
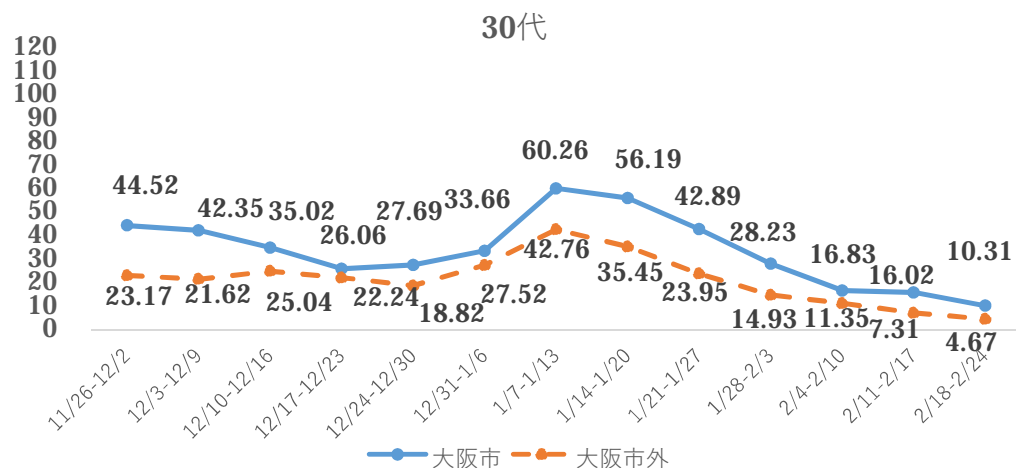
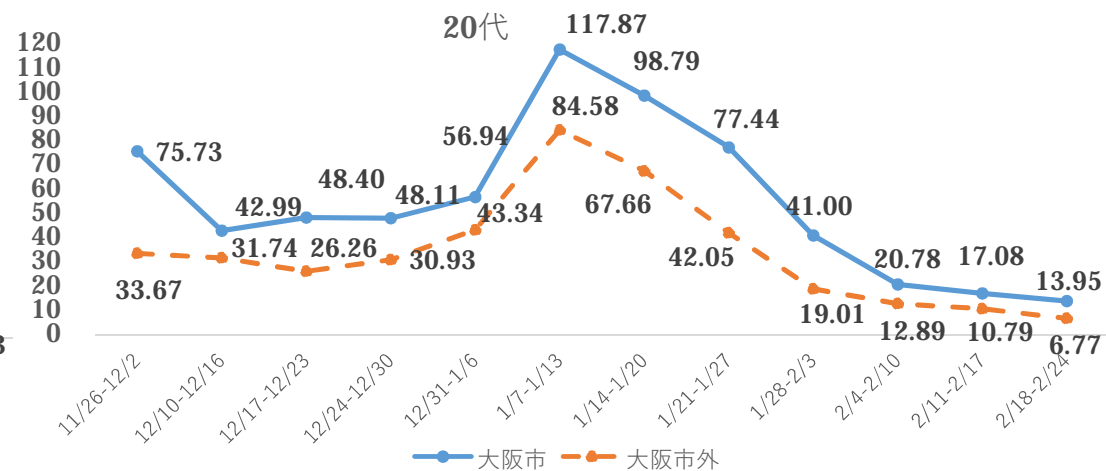
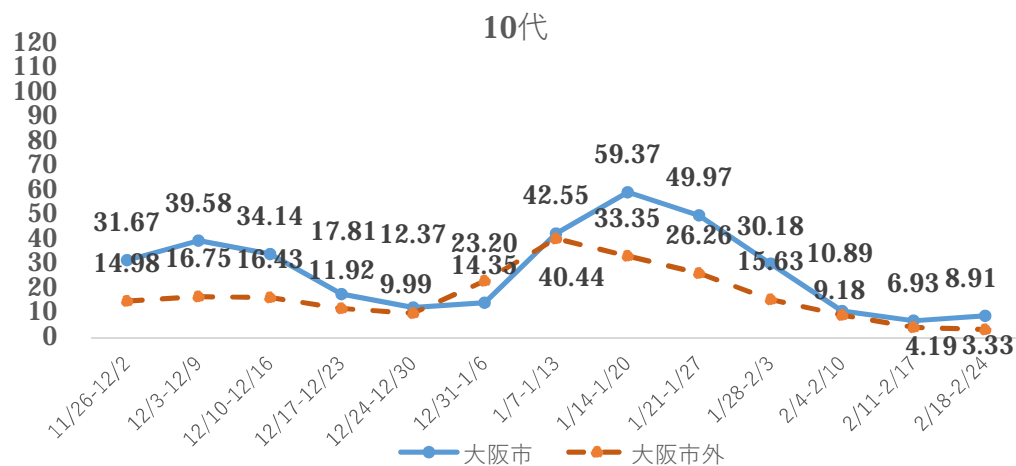
1月14日以降の府域への時短要請以降、大阪市内・市外の人口10万人あたり新規陽性者数はいずれも減少。



大阪市・市外 年代別陽性者比較 (人口10万人あたり)

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

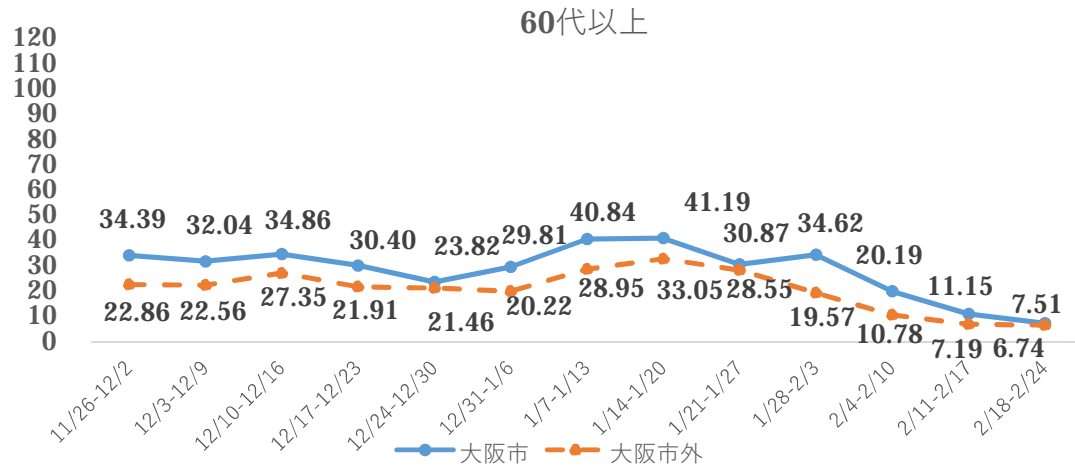
10代の市内を除き、全年代の市内・市外人口10万人あたり新規陽性者数は引き続き減少。



大阪市・市外 年代別陽性者比較（人口10万人あたり）

※市内外は居住地による
※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

10代の市内を除き、全年代の市内・市外人口10万人あたり新規陽性者数は引き続き減少。

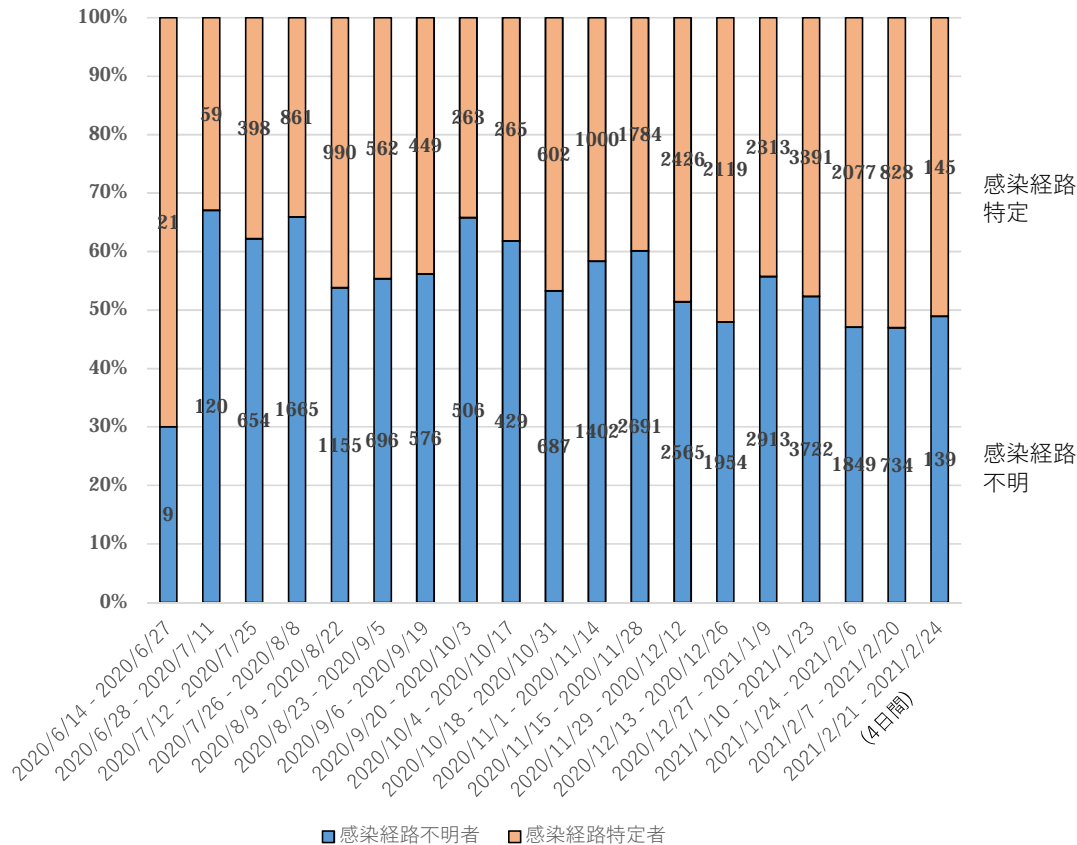


陽性者の感染経路の状況

1月下旬以降、感染経路不明の割合が5割弱（直近4日間はやや増加。）

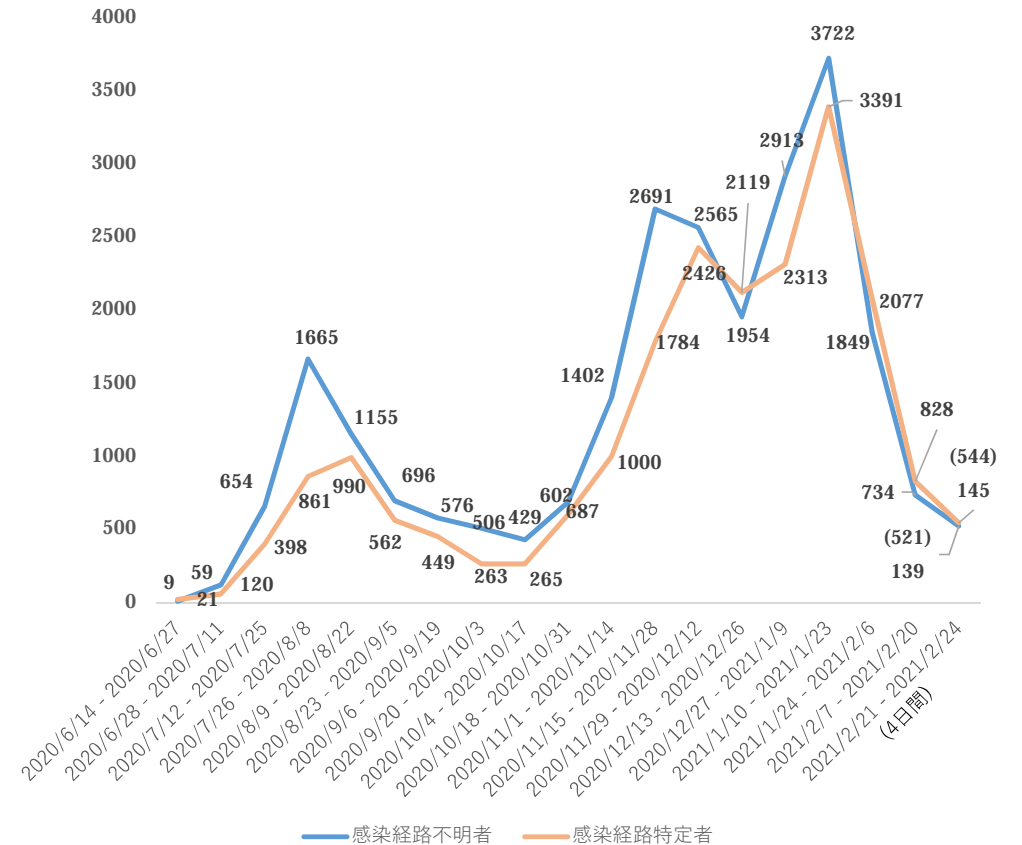
（6月14日以降2月24日までに判明した45,055事例の状況）

感染経路の状況（割合）



感染経路の状況（実数）

※カッコ書きは、14日間の推定値
※グラフは推定値で作成

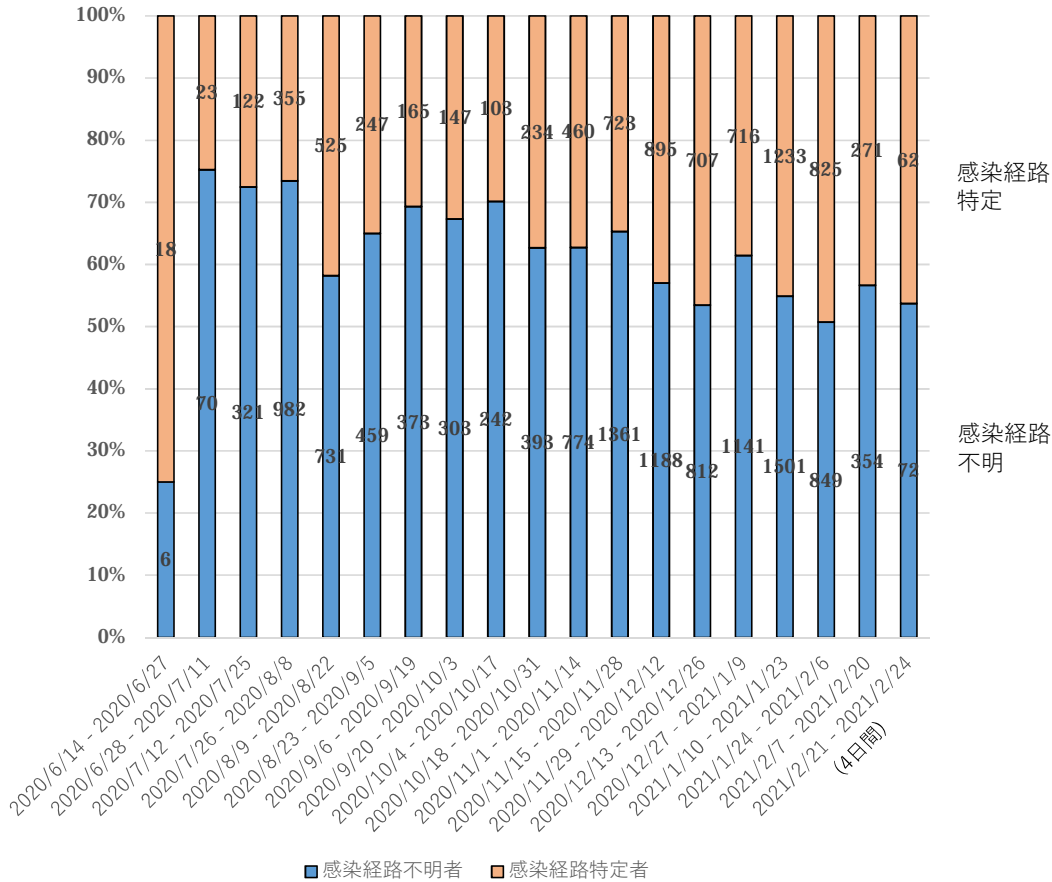


陽性者の感染経路の状況（大阪市内外）

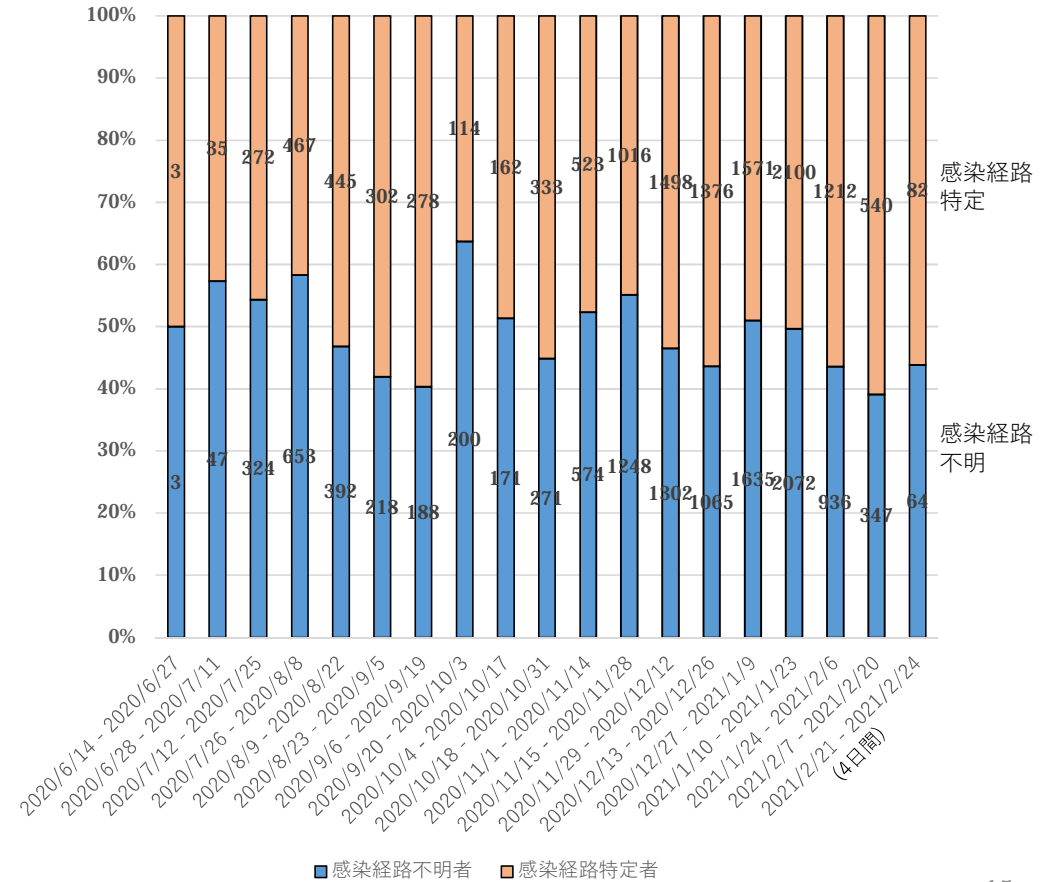
※市内外は居住地による
 ※居住地が非公表、不明、調査中、他都道府県等を除く

2月7日からの2週間で、市内の感染経路不明割合が5割を超過。

感染経路の状況（大阪市内）

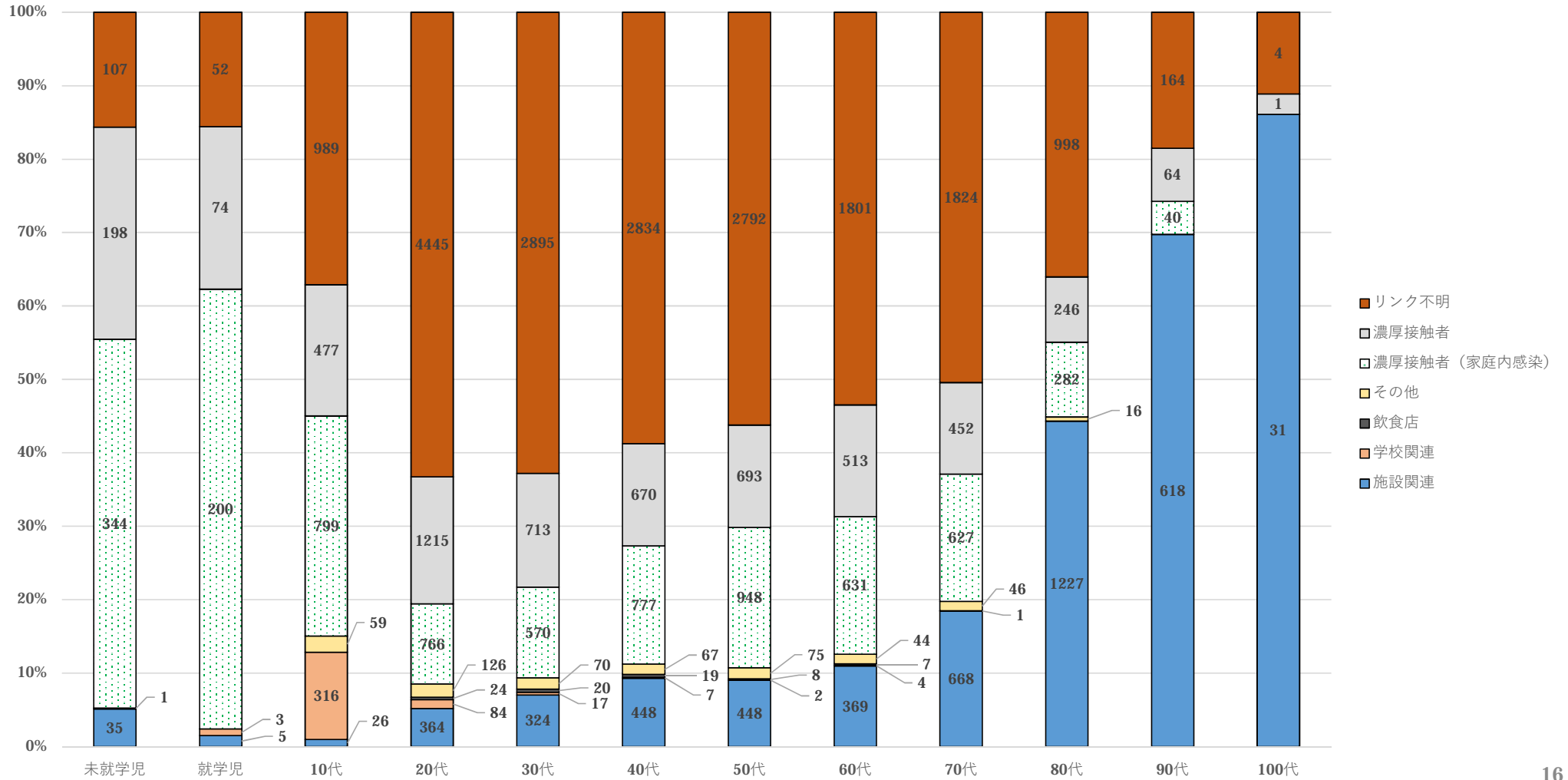


感染経路の状況（大阪市外）



年代別感染経路（第三波）

（10月10日以降2月24日までに判明した35,784事例の状況）

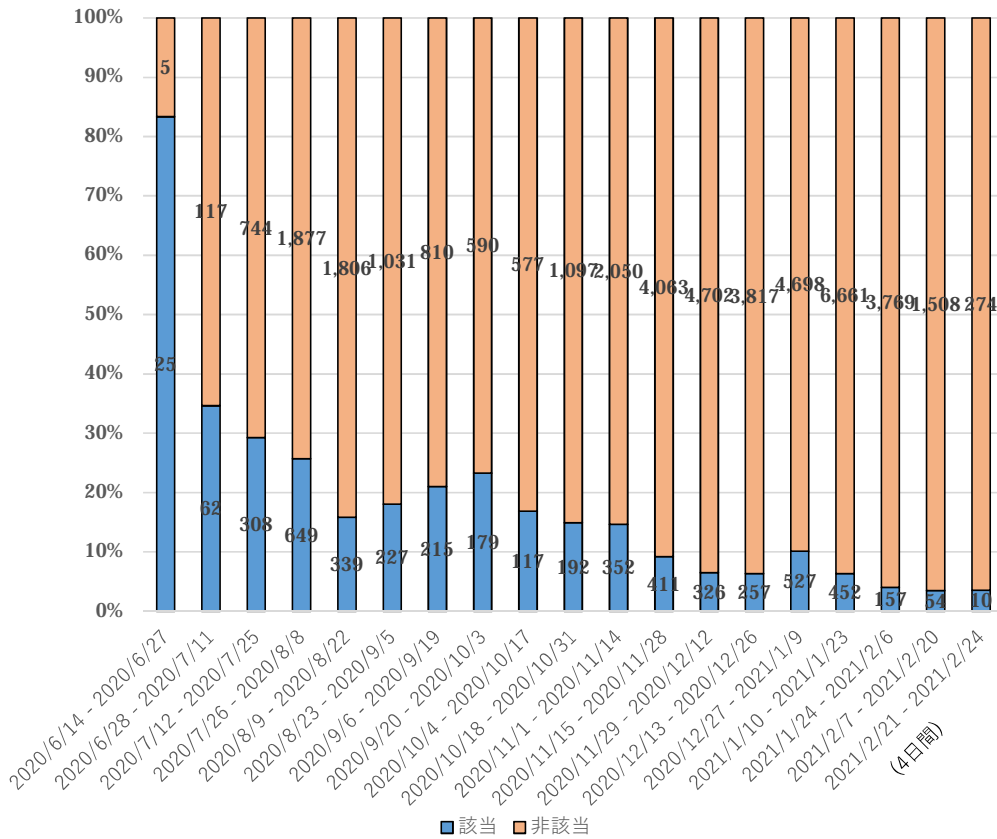


夜の街の関係者及び滞在者の状況（陽性者全体における該当者）

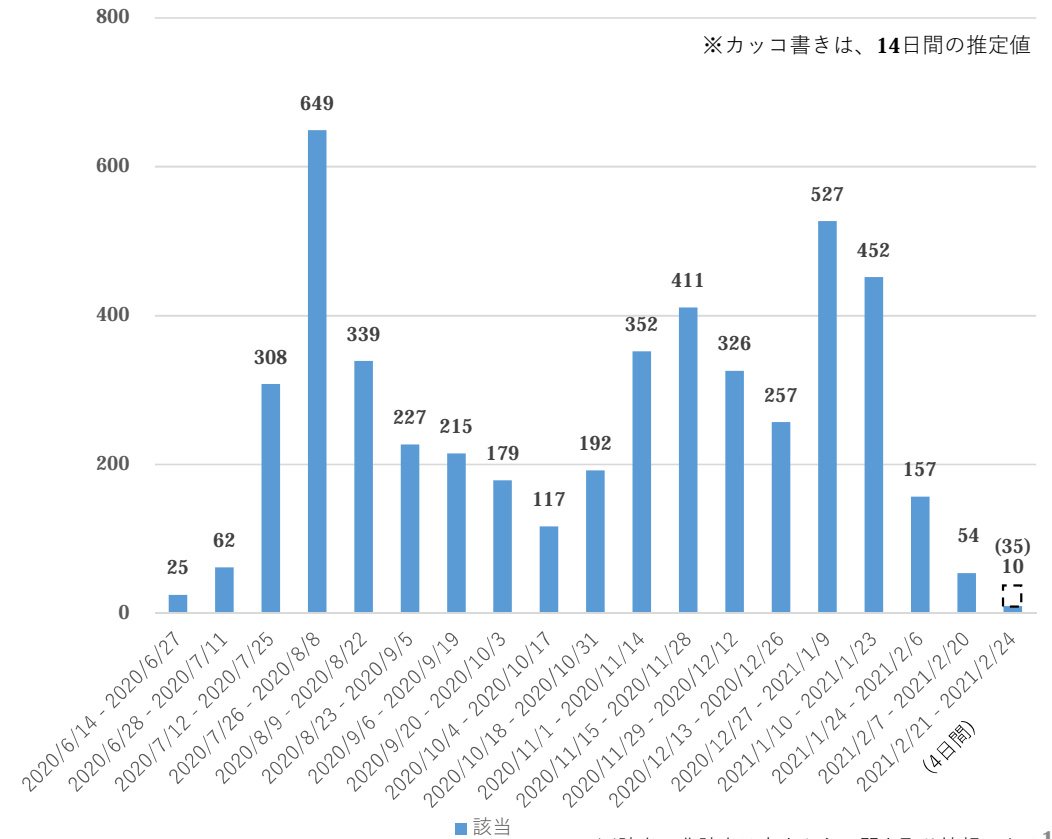
夜の街の関係者及び滞在者の割合・人数は、緊急事態宣言発出後、減少している。

（6月14日以降2月24日までに判明した45,055事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（全件：実数）

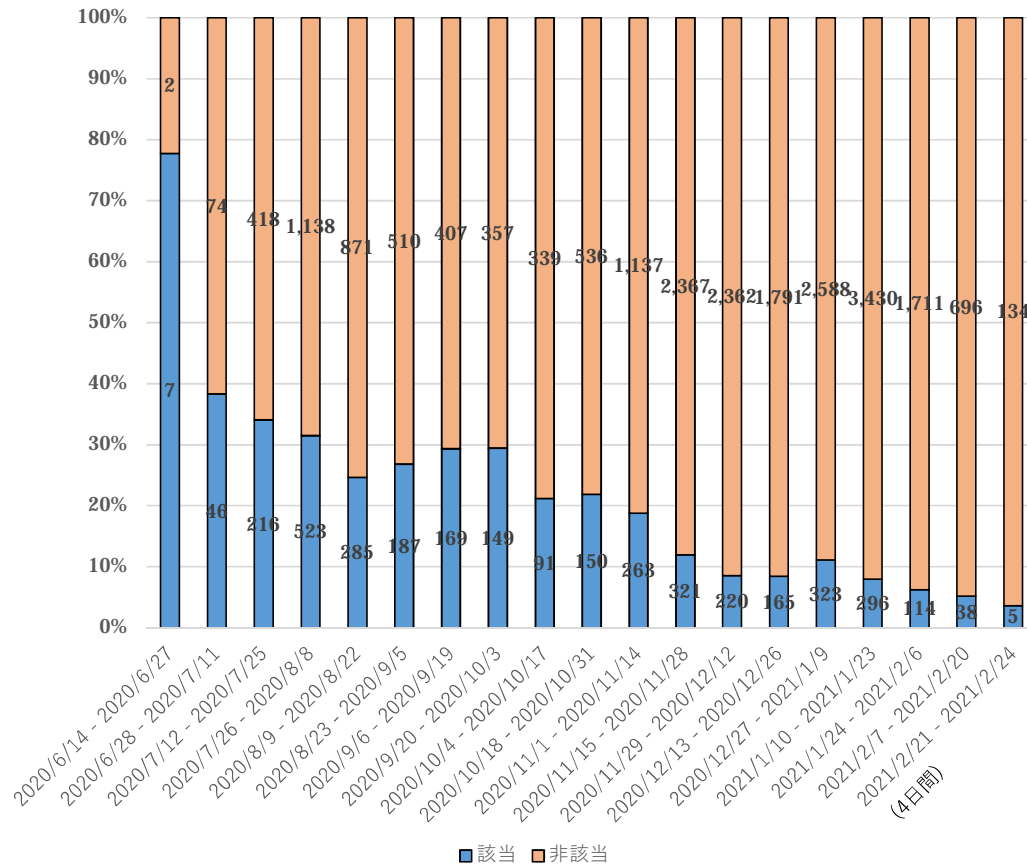


※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による17

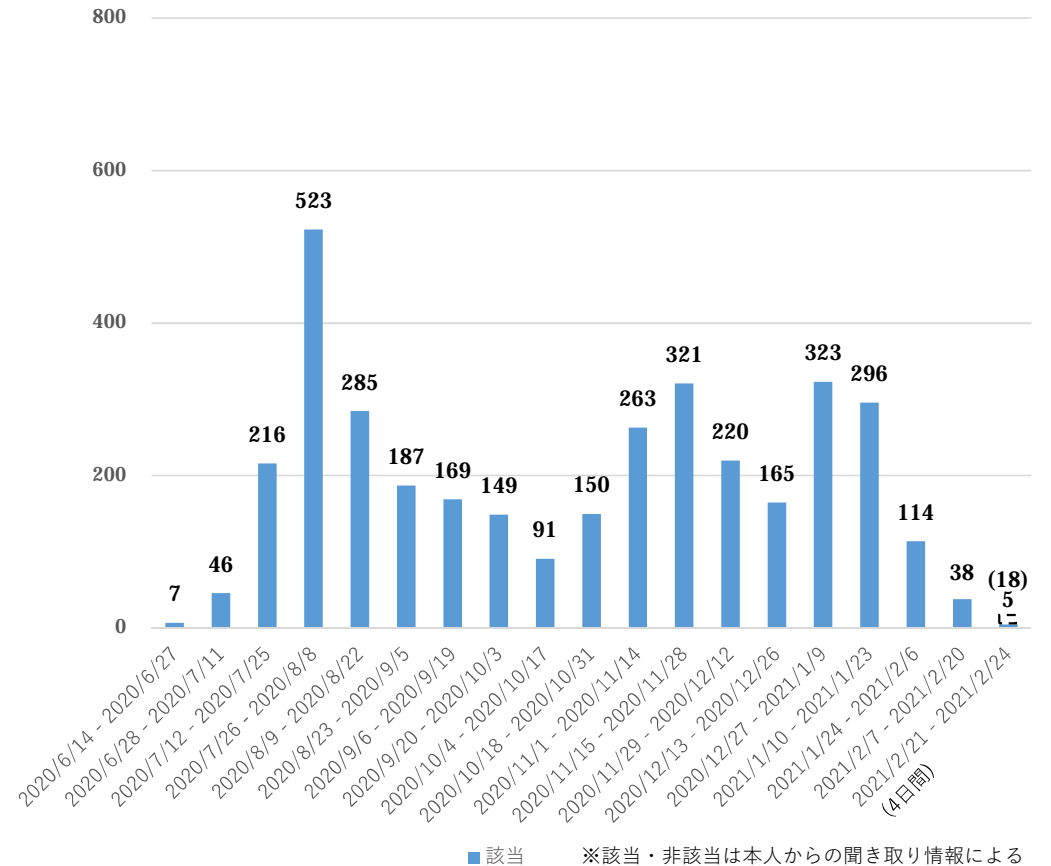
夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明者における該当者）

（6月14日以降2月24日までに判明した感染経路不明者24,436事例の状況）

夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：割合）



夜の街の関係者及び滞在者の状況（感染経路不明：実数）

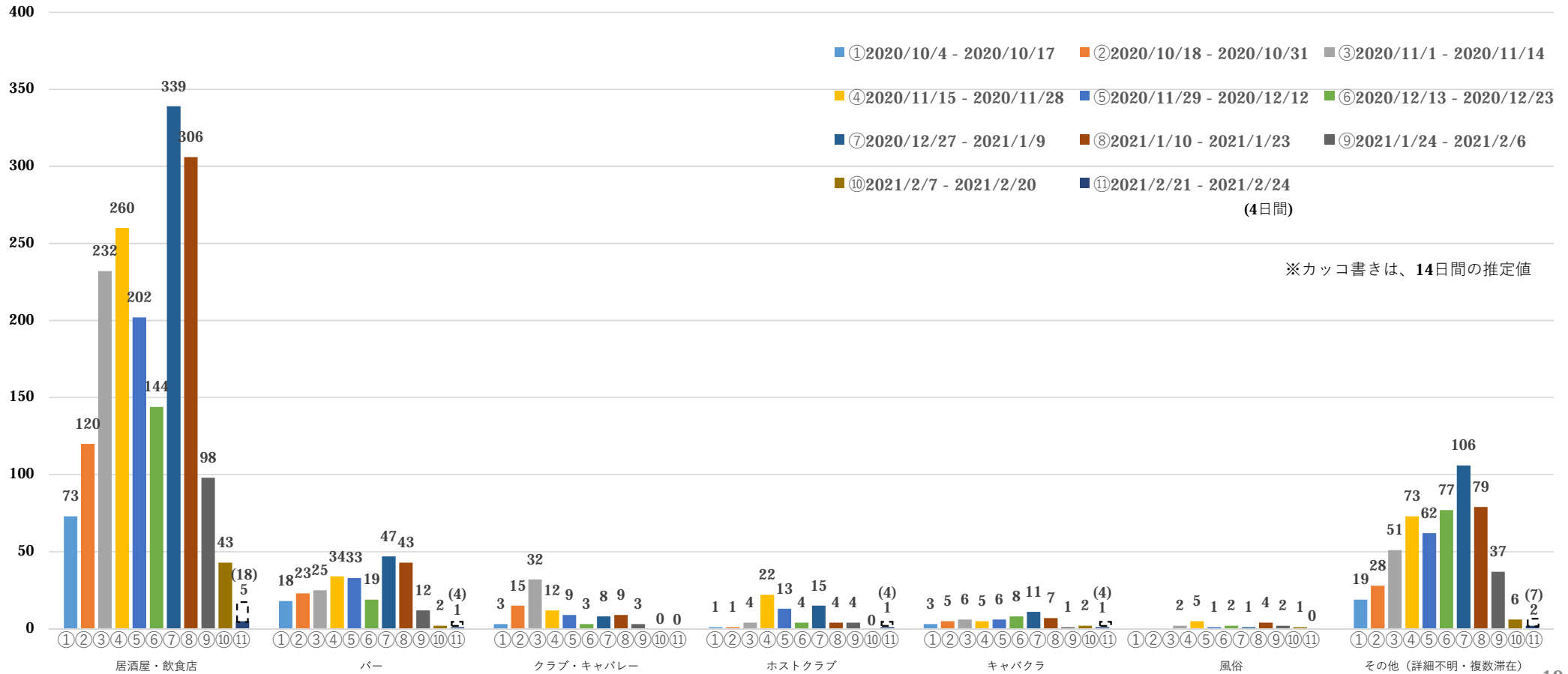


※該当・非該当は本人からの聞き取り情報による

夜の街の滞在分類別の状況

居酒屋・飲食店及びバーは、緊急事態宣言発出後、減少している。

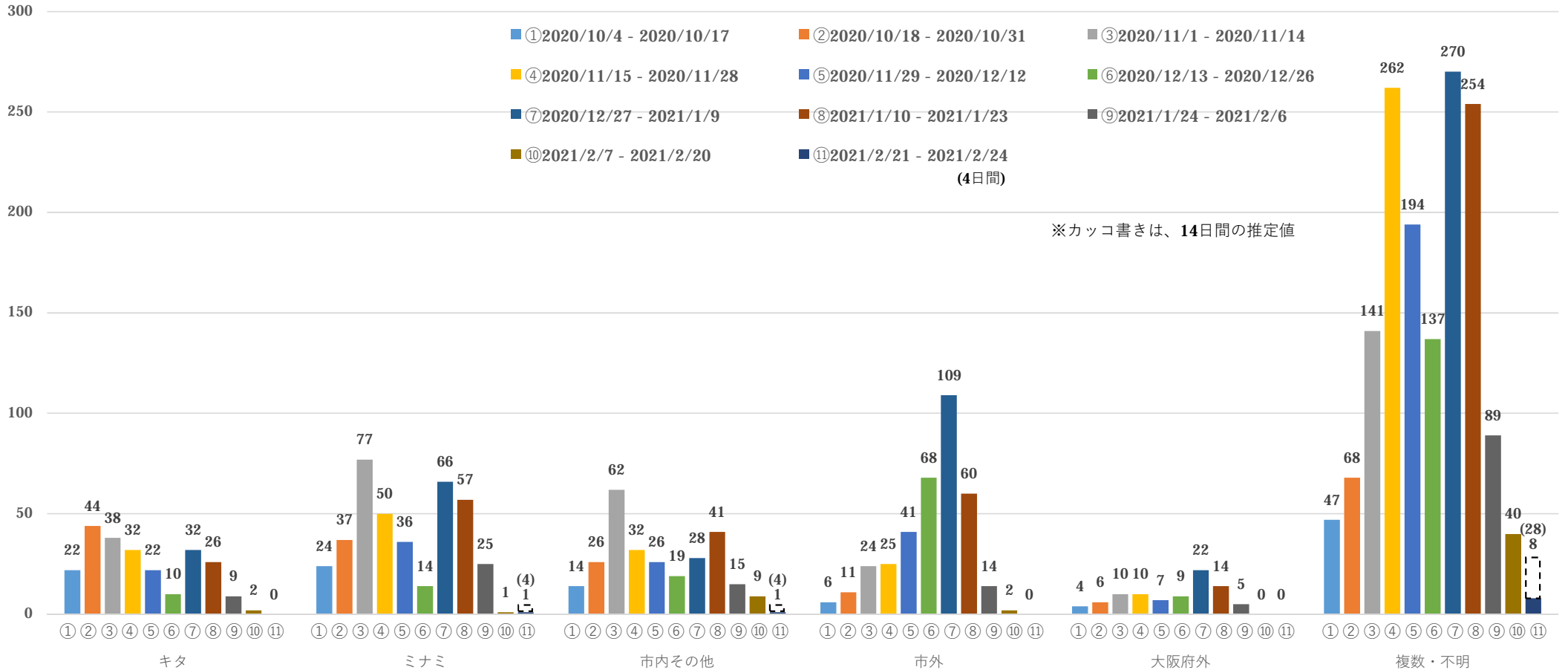
(10月4日以降2月24日までに判明した2,855事例の状況)



※滞在先の分類は本人からの聞き取り情報による

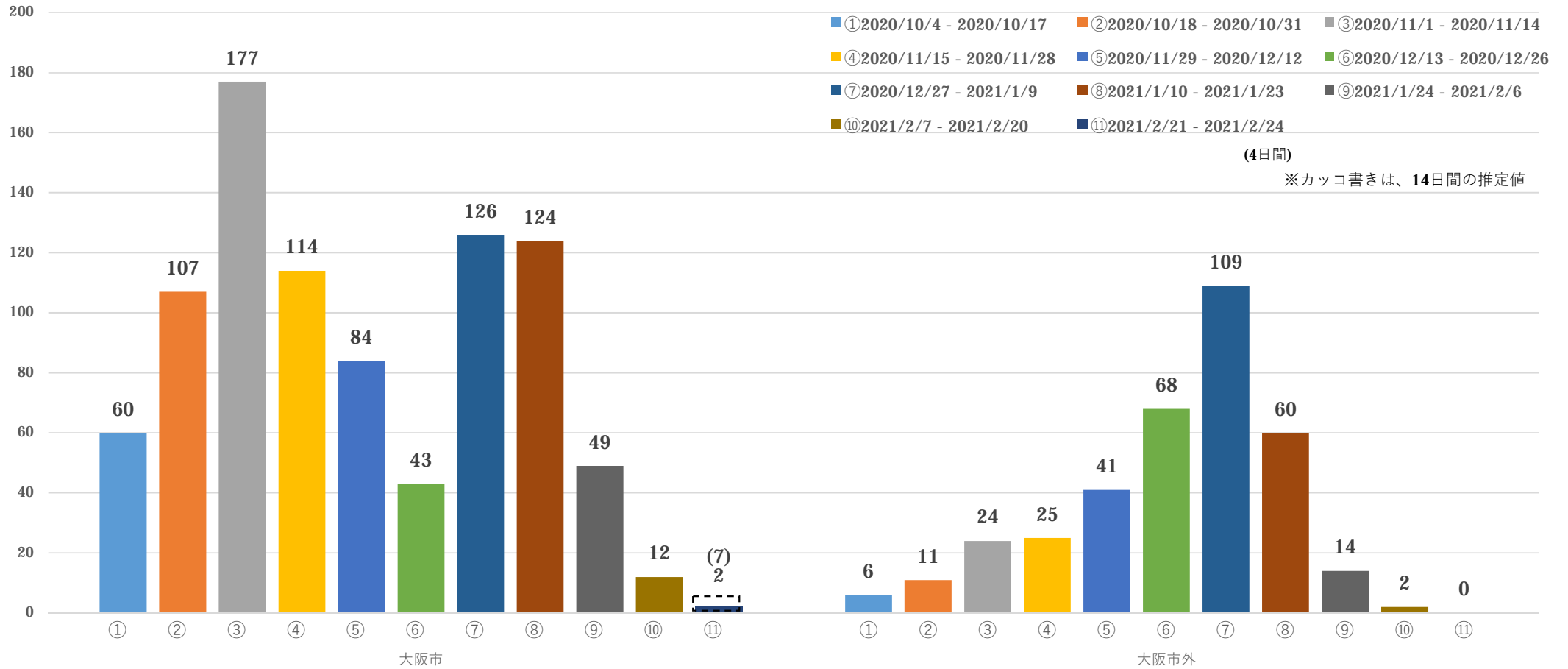
夜の街の滞在エリア別の状況

(10月4日以降2月24日までに判明した2,855事例の状況)



夜の街の滞在エリア別の状況

(10月4日以降2月24日までに判明した2,855事例の状況)



クラスターの発生状況

第一波のクラスターの発生状況
(1月29日以降6月13日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	ライブ参加者	4 施設	48	12.0
2	大学の関係者	1 大学	8	8.0
3	医療機関関連	6 機関	284	47.3
計			340	

第二波のクラスターの発生状況
(6月14日以降10月9日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	飲食店関連	5 店	45	9.0
2	大学・学校関連	3 校	48	16.0
3	医療機関関連	10機関	295	29.5
4	高齢者施設・障がい者施設関連	23施設	389	16.9
5	その他	4件	63	15.8
計			840	

第三波のクラスターの発生状況
(10月10日以降2月25日まで)

	発表名称	件数	陽性者数	陽性者数 /件数
1	飲食店関連	8店	82	10.3
2	大学・学校関連	30校	439	14.6
3	医療機関関連	61機関	2,056	33.7
4	高齢者施設・障がい者施設関連	135施設	2,456	18.2
5	その他	59件	593	10.1
計			5,626	

クラスターにおける陽性者数の割合

	第一波	第二波	第三波
クラスターにおける陽性者数	340	840	5,626
全陽性者数	1,786	9,271	35,866
割合	19.0%	9.1%	15.7%